

質問回答書

「北勢線の今後の在り方の検討に向けた基礎調査業務を踏まえた既設構造物の追加調査業務」
記

	該当箇所	質問内容	回答
1	仕様書 3 業務内容	企画提案書および参考見積作成の参考として、令和6年度報告書P39の橋梁一覧表には記載の無い上部工の連数が分かる資料をご提供いただくことは可能でしょうか？	<p>契約の締結後、関係資料につきましては、業務遂行に必要かつ可能な範囲において、原則として開示・貸与いたします。</p> <p>ただし、現時点において、対象施設におけるご指定いただいた資料の存在の有無、及び、事業者の皆様方が求めている資料の要件やデータの精度を満たしているか等について、質問の回答期間内で確定や保証をすることはいたしかねます。</p>
2	仕様書 3 業務内容 (1)	<p>現状維持（車両更新）の場合に想定する車両重量等については本業務の中でメーカーへのヒアリング等を実施するのでしょうか？</p> <p>また、橋梁の補修履歴や用地図等、検討に必要な資料は鉄道事業者から貸与・提供される前提と考えて良いのでしょうか？</p>	<p>本業務は公募型でのプロポーザル方式を採用しており、事業者の皆様方が保有する高度で豊富な専門知識や実績、及び、独自のノウハウを最大限に活かしての最適なアプローチについて広く公募し、その内容を評価することを目的としているため、発注者側から具体的な調査手法等といった事柄に対し、一律の規定や明示は行いません。</p> <p>つきまして、事業者の皆様方におかれましては、これまでに培われた知見に基づき、仕様書等の内容を実現するために、メーカーへのヒアリング等について、必要かを判断し提案ください。</p> <p>また、契約の締結後、関係資料につきましては、業務遂行に必要かつ可能な範囲において、原則として開示・貸与いたします。</p> <p>ただし、現時点において、対象施設におけるご指定いただいた資料の存在の有無、及び、事業者の皆様方が求めている資料の要件やデータの精度を満たしているか等について、質問の回答期間内で確定や保証をすることはいたしかねます。</p>

3	<p>仕様書 4 特記事項 (1)</p>	<p>「協議会との情報連携」と「発注者への業務進捗状況報告」が別で記載されていますが、協議会と発注者の違いは何でしょうか？</p> <p>また、本業務期間中にどの程度の頻度で幹事会及び専門委員会等への出席が求められるのでしょうか？</p>	<p>協議会と発注者の違いについて、以下のとおりです。</p> <p>なお、組織の形態については、別添資料を参考にしてください。</p> <p>協議会： 北勢線事業運営協議会</p> <p>発注者： 北勢線事業運営協議会 事務局 北勢線対策室</p> <p>また、本業務における会議への出席や説明の回数につきまして、本業務はプロポーザル方式という特性上、事業者の皆様方から提案される調査の手法や進捗管理のプロセスに応じて、最適なタイミングで実施されるべきものと考えており、一律に固定的な回数を設定しておらず、業務の進捗状況や必要に応じ、契約締結後に協議し、決定するものいたします。</p> <p>【参考：直近3力年の協議会等開催】</p> <p>R5： 協議会：4回（うち、書面決議2回） 幹事会：6回 専門委員会：1回</p> <p>R6： 協議会：3回 幹事会：5回 専門委員会：1回</p> <p>R7： 協議会：2回 幹事会：4回 専門委員会：1回</p>
---	-------------------------------	---	---

4	<p>仕様書 4 特記事項 (4)</p>	<p>本業務において線路内に立ち入ったの調査が必要と認められる場合、鉄道事業者の安全管理体制（有資格者配置等）のもとでの作業となると考えて良いでしょうか？</p>	<p>安全管理体制（必要資格等）について、採用される具体的な調査方法や機材、安全管理計画等によって、千差万別のため、発注者側で一律の要件を事前に明示することはいたしかねます。</p> <p>また、本プロポーザルにおいて、事業者の皆様方におかれましては、提案される調査のプロセスにおいて、上記の内容も含めて判断いただき、専門的見地から最適な調査計画を提案ください。</p> <p>また、特殊な調査計画等を計画される場合、業務を安全及び適切に遂行するために必要な資格や手続き、安全対策等について、提案事項の中で明確に示してください。</p> <p>なお、契約を締結後に、提案内容に基づき、実施に向けた具体的な協議・調整を行います。</p>
---	-------------------------------	---	---